

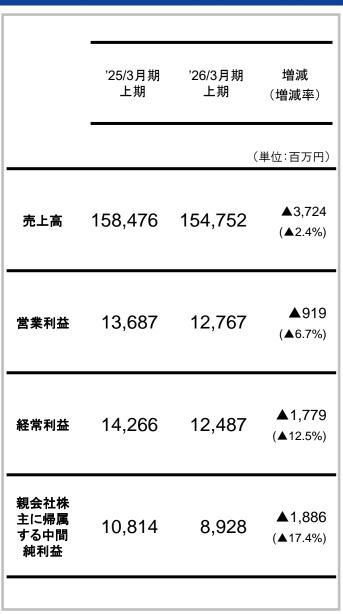
2026年3月期第2四半期 決算説明会資料

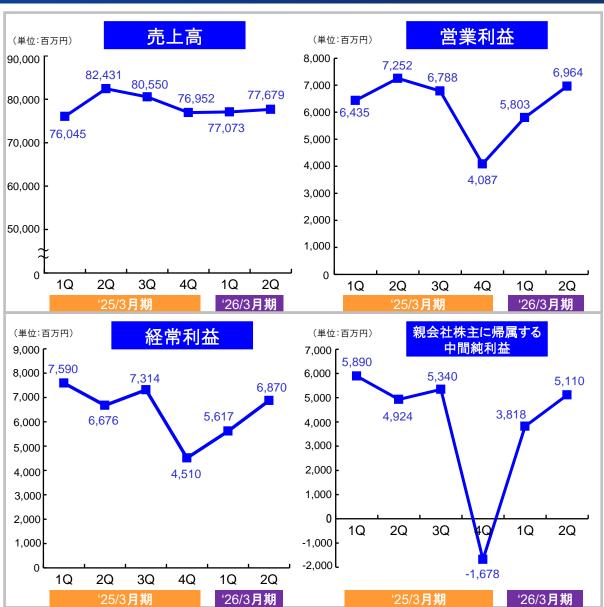


2025年11月14日 リンテック株式会社 LINTEC SUSTAINABILITY VISION

206

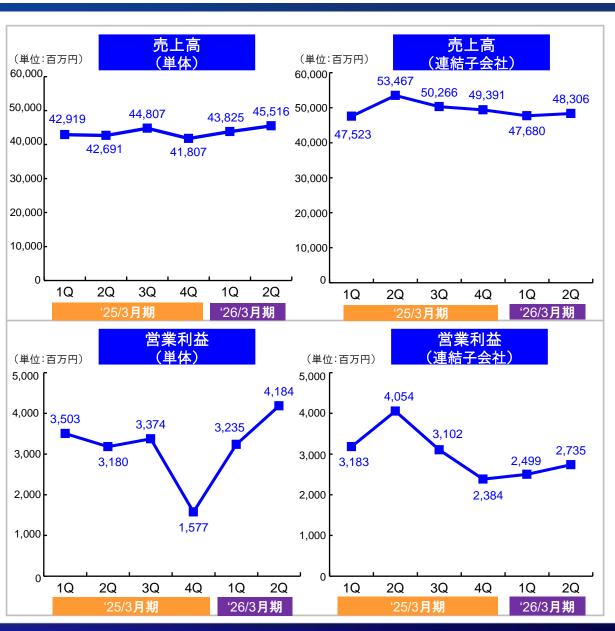
2026年3月期第2四半期 連結業績の概要①





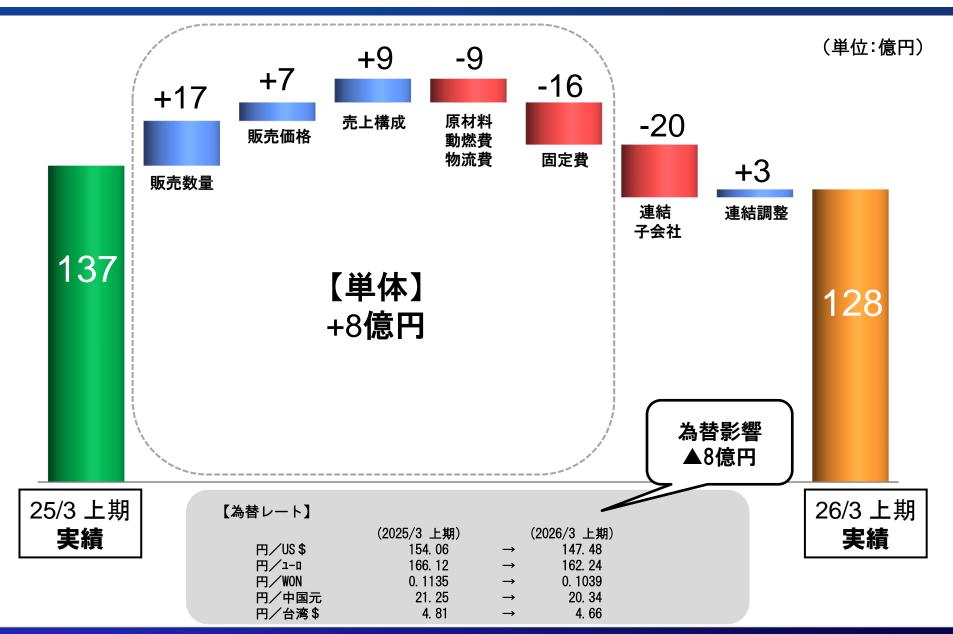
2026年3月期第2四半期 連結業績の概要②

	'25/3月期 上期	'26/3月期 上期	増減 (増減率)
売上高			(単位:百万円)
単体	85,610	89,341	3,731 (4.4%)
連結子会社	100,990	95,986	▲ 5,004 (▲ 5.0%)
消去	▲28,124	▲30,575	▲2,451
計	158,476	154,752	▲ 3,724 (▲ 2.4%)
	·····································	'26/3月期 上期	増減 (増減率)
営業利益			
営業利益単体			(増減率) ———
	上期	上期	(増減率) (単位:百万円) 736
単体	6,683	上期 7,419	(増減率) (単位:百万円) 736 (11.0%) ▲2,003
単体	上期 6,683 7,237	上期 7,419 5,234	(増減率) 736 (11.0%) ▲2,003 (▲27.7%)

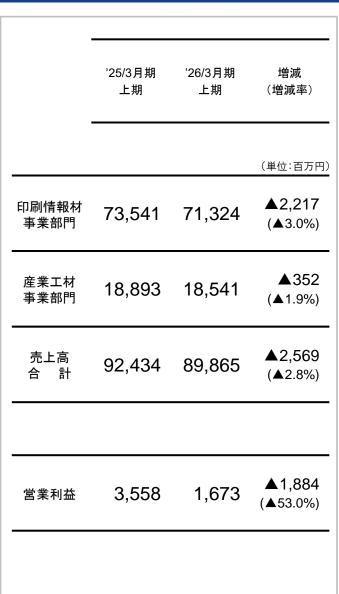


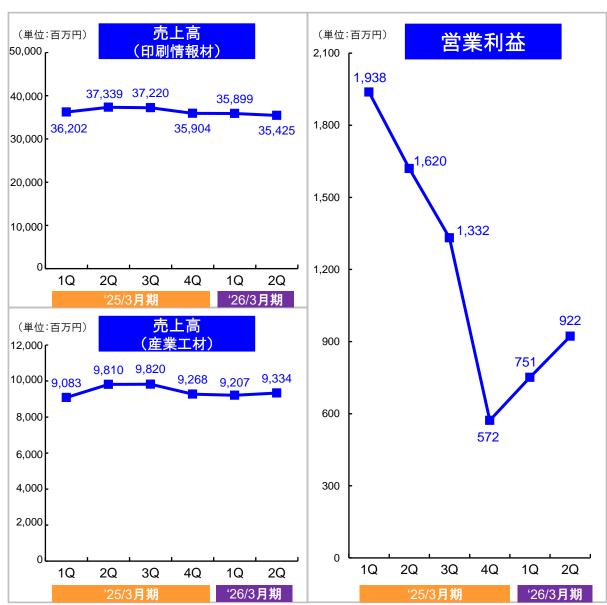
2026年3月期第2四半期 連結業績の概要③

営業利益増減要因



2026年3月期第2四半期 印刷材・産業工材関連の概要①





2026年3月期第2四半期 印刷材・産業工材関連の概要②

印刷情報材事業部門

国内:医薬および物流用は前年同期並み

食品関連、アイキャッチ用、飲料キャンペーン用などが低調

海外:マックタックで販売数量は増加したものの売上構成および為替などの影響で減少

中国およびアセアン地域で低調

產業工材事業部門

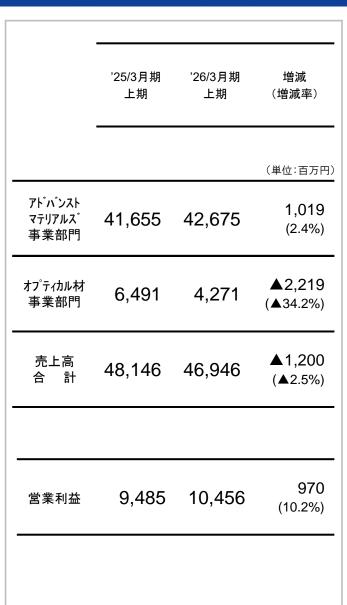
国内:防犯用・日射調整用ウインドーフィルムが増加

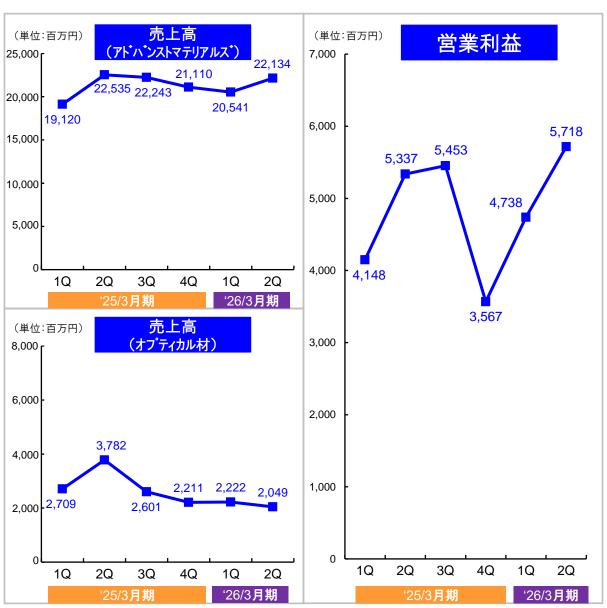
自動車用粘着製品も堅調

海外:マディコで防犯用ウインドーフィルムの需要が低迷

アセアン地域で自動車用粘着製品が減少

2026年3月期第2四半期 電子・光学関連の概要①





2026年3月期第2四半期 電子・光学関連の概要②

▶ アドバンストマテリアルズ事業部門

半導体関連粘着テープ:生成AI関連の需要増加などにより好調 半導体関連装置:HBM製造用の受注が一巡したことにより減少

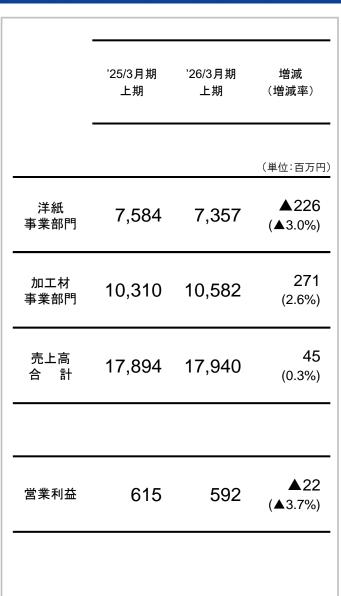
積層セラミックコンデンサ関連テープ:データセンターやスマートフォン向けなどの

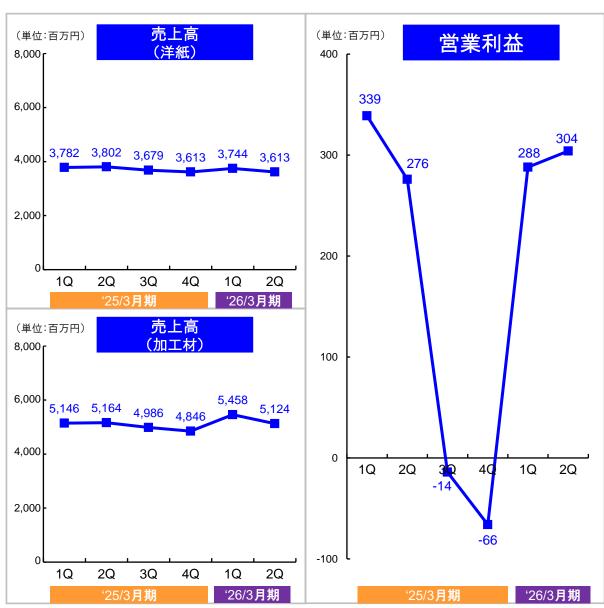
ハイエンド用の需要増加により堅調

▶ オプティカル材事業部門

OLEDディスプレイ用粘着テープは堅調 韓国・台湾子会社の閉鎖の影響もあり売上高は減少

2026年3月期第2四半期 洋紙・加工材関連の概要①





2026年3月期第2四半期 洋紙・加工材関連の概要②

> 洋紙事業部門

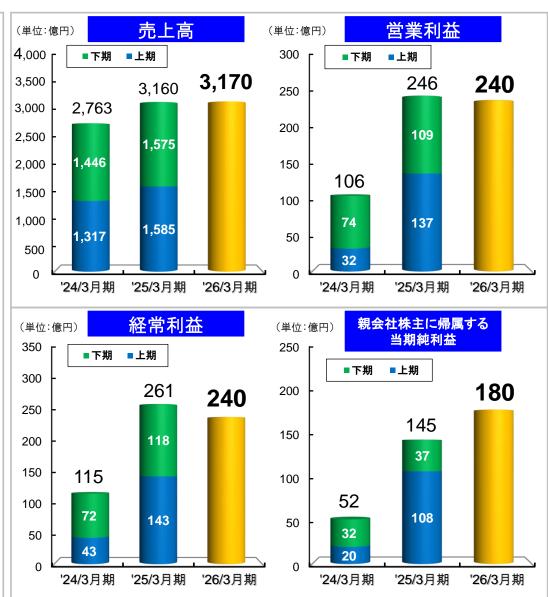
工業用特殊紙は堅調 主力のカラー封筒用紙や耐油耐水紙が需要減少により低調

> 加工材事業部門

合成皮革用工程紙は減少 一般粘着製品用剥離紙、炭素繊維複合材料用工程紙、光学関連製品用剥離フィルムが 需要増加により好調

2026年3月期 連結業績の見通し

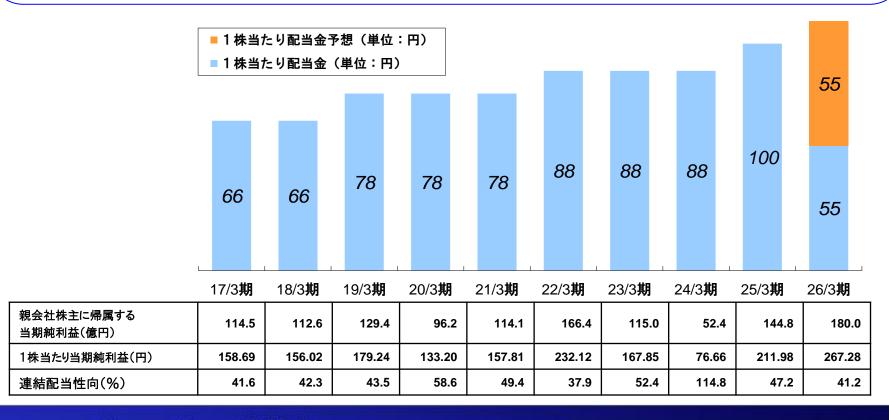
	'25/3月期 実績	'26/3月期 見通し	増減	増減率	
				(単位:億円)	
売上高	3,160	3,170	10	0.3%	
営業利益	246	240	▲ 6	▲2.3%	
経常利益	261	240	▲21	▲8.0%	
親会社株主 に帰属する 当期純利益	145	180	35	24.3%	
【為替レート】					
	_n	('25/3 実績) 152. 24 164. 36 0. 1114 21. 12 4. 74	→ → → → → → →	'26/3 想定) 145.00 161.57 0.1088 20.71 4.66	



2026年3月期 配当予想

(基本方針)

当社は株主への利益還元の充実を経営上の最重要課題の一つと位置づけており、利益配分につきましては、経営基盤の強化を図りつつ、2024年4月にスタートした中期経営計画「LSV 2030-Stage 2」(2024年4月~2027年3月)の最終年度である2027年3月期までは原則として減配せず、配当性向40%以上またはDOE(株主資本配当率)3%を目途に配当を行うこととしています。内部留保資金につきましては、財務基盤の強化ならびに将来の企業価値向上のための生産設備や研究開発投資などに有効に活用してまいります。



ご清聴ありがとうございました

本資料の内容に関する注意

本資料に記載された計画や予測等は、資料作成時点での様々な前提に基づいた弊社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。